

TOUR-SHELLCASE SINGLE

ツアーシェルケースシングル 〈取扱説明書〉

- この取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくご使用くださいますようお願いいたします。
- この取扱説明書はお読みになった後も、いつでも見られるように大切に保管してください。

●部品構成



本体 ×1



イージーベースシングル ×1



固定ベルト ×3



インナーポーチ ×1



取扱説明書 ×1

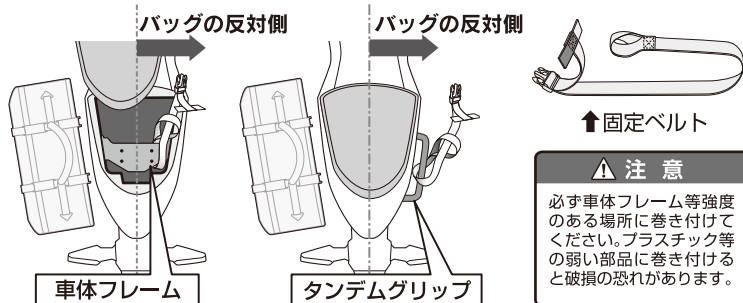
補修パーツ(消耗品パーツ)のご案内		
部品番号	名 称	セット数
MP-103T	固定ベルト	1 本
MP-310	インナーポーチ	1 枚
MP-337	イージーベースシングル	1 個
■お求めはお近くの「モトフィズ」取扱店にてご注文ください。		

オプションパーツのご案内		
部品番号	名 称	セット数
MP-12	ショルダーベルト	1 本
MP-311	レインカバー	1 枚
MF-4684	プロテクターシートロール	1 枚
MF-4729	プレートフック 3	1 個
■お求めはお近くの「モトフィズ」取扱店にてご注文ください。		

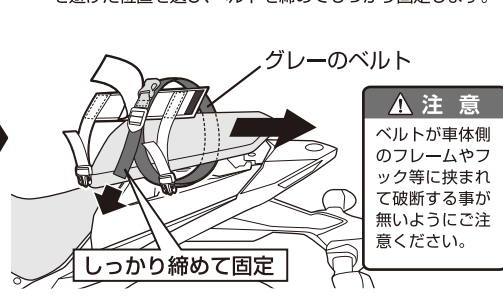
バイクへの取付方法

1 イージーベースシングルの取り付け

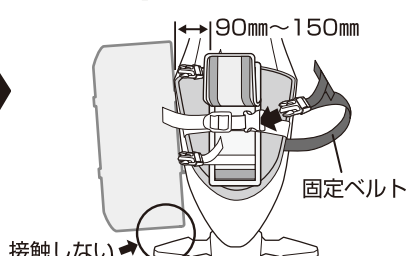
- 1 シングルシート、又はリアシートを外し「固定ベルト」のループを利用して「**バッグ取り付け側の反対側**」の車体フレームまたは、タンデムグリップ・キャリアへ取り付けます。



- 2 リアシートに「イージーベースシングル」のグレーのベルトを差し込みます。サイドバッグの前後位置とシート裏の凹凸を避けた位置を選び、ベルトを締めてしっかり固定します。



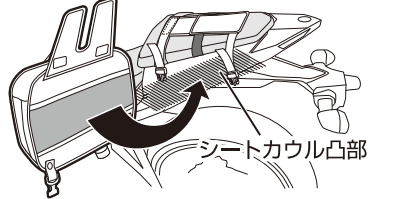
- 3 「イージーベースシングル」の位置をバッグから90mm～150mmの位置及びバッグがリアウインカーに接触しないよう微調整してから①で車体に取り付けた固定ベルトを「イージーベースシングル」のバックルに固定します。



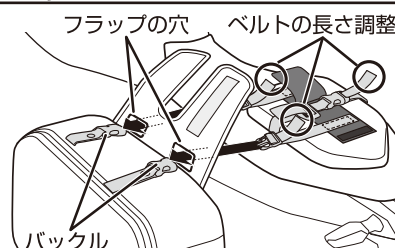
△ 注意
ベルトが車体側のフレームやフック等に挟まれて破断する事が無いようご注意ください。

2 バッグの装着

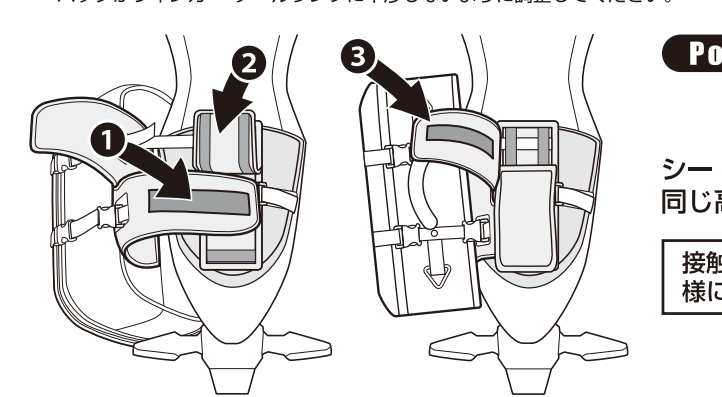
- 1 シートカウルの凸部分に合わせてバッグの凹部分(ネオブレン部分)を合わせます。



- 2 イージーベースシングルのバックル(オス)をフラップの穴から通し、バッグ上面のバックル(メス)へ接続して、バッグがバランスよくぶら下がる様にバックルと固定ベルトのベルトの長さを調整しながらバッグを繋ぎます。



- 3 フラップを引っ張りながら、イージーベースシングルに貼り合わせます。この時、バッグがウインカー・テールランプに干渉しないように調整してください。



Point バッグがシートと同じ高さになるよう取り付けます。



シートと同じ高さ！
接触しない様に注意！
マフラー

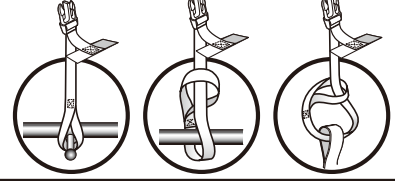
3 車体への固定



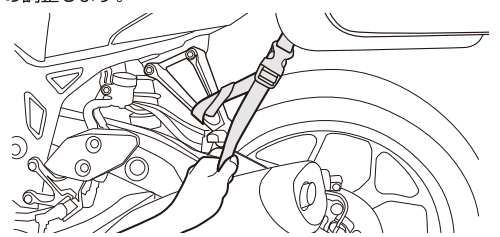
■バッグ下部のバックルに固定ベルトを使用して車体へ固定します。

固定ベルトのループの使用方法

●荷掛けフック ●車両フレーム ●ベルトタイプ 荷かけフック



固定ベルトのループを利用してバイクのフレームに取り付け、固定ベルトのバックルを本体のバックルに接続します。バッグが前後左右均等のテンションになるようベルトを締め調整します。

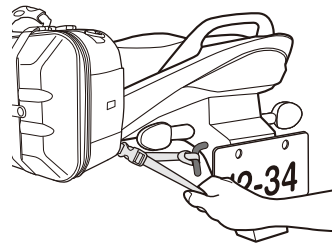


1 バックフロント側の固定

2 バックリア側の固定

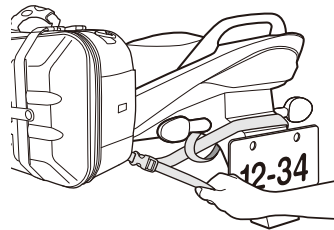
バイク後部に荷掛けフックがある車両

固定ベルトのループを利用してバイク後部の荷掛けフックに取り付け、固定ベルトのバックルを本体のバックルに接続します。バッグが前後左右均等のテンションになるようベルトを締め調整します。



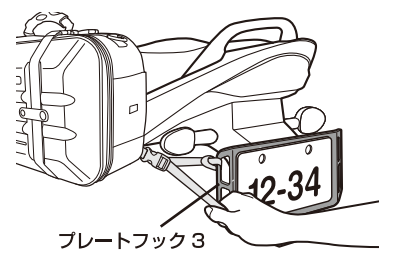
バイク後部に荷掛けフックが無い車両

固定ベルトのループを利用してバイク後部のフレームに巻き付け(※上記ベルトタイプの車両フレームの場合参照)固定ベルトのバックルを本体のバックルに接続します。バッグが前後左右均等のテンションになるようベルトを締め調整します。



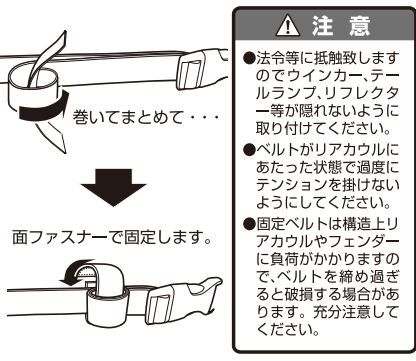
参考 プレートフック3(別売り)を使用した場合

バイク後部に荷掛けフックが無い車両でも MF-4729 プレートフック 3(別売り)を使用する事で、サイドバッグをより簡単に確実に固定することが出来ます。



3 ベンチの後処理

ベルト調整後、余ったベルトはベルト止めでまとめます。



△ 注意
●法令等に抵触致しますのでウインカー、テールランプ、リフレクター等が隠れないように取り付けください。
●ベルトがリアカウルにあたって状態が過度にテンションを掛けないようにしてください。
●固定ベルトは構造上リアカウルやフェンダーに負荷がかかりますので、ベルトを締め過ぎると破損する場合があります。充分注意してください。

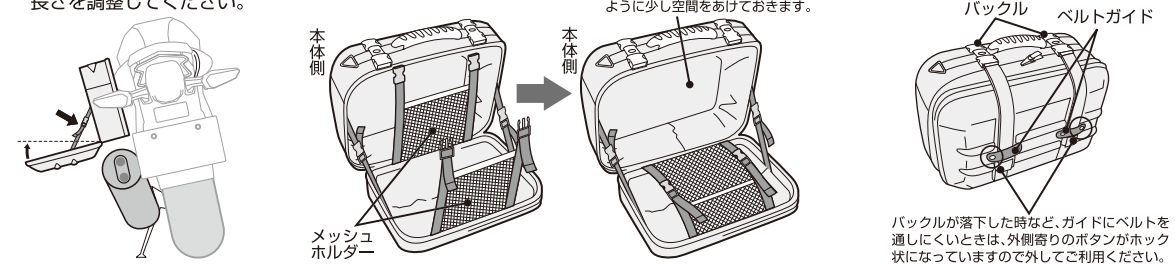
△ 警告

- 固定ベルトの取り回しは、ホイールやチェーン等の可動部分に絶対に接触しないようにしてください。
- 取り付け後、及び乗車の前には必ず、安全な運転に支障がないか確認してください。
- 余ったベルトはホイールやチェーン等の可動部分に絶対に接触しないよう後処理してください。
- 上記の取り付け方を守らない場合、転倒等の重大な事故を引き起こす可能性があります。

バッグの使用方法

●積載方法

- 1 荷物が落ちないように車両の傾きを考慮してベルトの長さを調整してください。
- 2 小さい荷物は出来るだけハードケース側のメッシュホルダーで固定します。
- 3 ファスナーで閉じた後、ベルトのバックルを接続します。



●着脱式インナーポーチの使用方法

付属のインナーポーチを使用する事で荷物を容易に持ち運び事が出来ます。又、インナーポーチは防水ですので不意の雨から荷物を守ります。

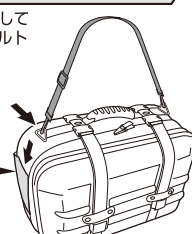


△ 注意
インナーポーチは完全防水ではありません。雨天で長時間使用する際は、完全防水を希望する場合は、バッグ内の荷物をビニール袋に入れるなどの対策をしてください。

オプションパーツ(別売り)の使用方法

●ショルダーベルトの使用方法

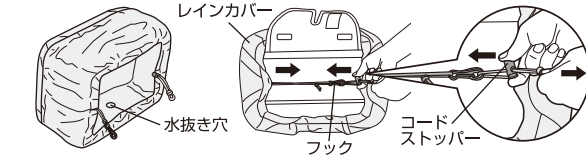
前後のDリングを使用してMP-12ショルダーベルトが利用できます。



走行時、ポケットに一時的にベルトを収納する事が可能です。

●レインカバーの使用方法

レインカバーの水抜き穴を下にしてバッグに被せ、フックを反対側のコードストッパーより前位置に引っ掛けます。その後、コードストッパーを押さながらコードの末端を引っ張ると前後が絞られ風の影響を受けにくくなります。



△ 警告
余ったコードはホイールやチェーン等可動部分に絶対に接触しないよう安全な部分に巻き付けてください。

△ 注意
レインカバーは、内側からの飛沫は防げませんので、完全防水を希望する場合は、バッグ内の荷物をビニール袋に入れるなどの対策をしてください。

△ 取り付け上の注意

- バッグは走行に支障のない、安定した位置に装着してください。シート形状や取り付け位置等により装着後も安定しない場合がありますので、走行前に必ず操縦に支障のない事を確認し、また脱落等の無い様に確実に装着してください。
- ベルトやバッグが車両に当たる場合や、バッグによる擦り傷が予想される場合は、事前に市販のプロテクターシート(モトフィズプロテクターシート：別売)等でその部分を保護してください。
- エンジン・マフラー等、車体の熱くなる部分には触れる事のない様に装着してください。
- バッグやイージーベースシングル等を長時間シートに取り付けた状態ですと、色移りする事がございます。特に暑い夏場等は適宜お取り外しください。
- シート・リアカウル・ウインカーの形状により、本製品を装着できない場合があります。事前に取り付け車両の形状を良くご確認の上、ご購入ください。
- 本製品は構造上、リアカウルに負荷がかかる場合がございますので、積載の際は傷や破損に充分注意してご使用ください。
- 固定ベルトに傷やほつれが生じた場合は、破損、脱落の恐れがありますのですみやかに交換を行ってから使用してください。(補修パーツリスト参照)

△ 使用上の注意

- 法定速度以上での使用はお避けください。
- 最大積載量を超える積載は脱落や車両の破損の恐れがあるのでお避けください。
- 走行による振動等で固定ベルトが緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。
- 角が鋭い重物を入ると、内装が破損する恐れがあります。その場合はパッキン等で包んで収納してください。
- 火災の原因になりますので、携帯ガソリンボトル、ガスボンベ等引火性の強い危険物は収納しないでください。
- 林道や砂利道などの荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがあります。路面の状況やスピードに充分注意して走行してください。
- バッグは生地や縫製方法など通常の使用での耐久性は充分に考慮されていますが、着脱時、ファスナーの開閉、バックルの扱いなどで無理な力を加えたり無理な扱いをすると破損する恐れがあります。大切にお取り扱いください。
- 寸法・容量等の表記につきましては、個体別の誤差が生じる場合がございますので予め御了承ください。
- 仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。
- 取扱説明書に書かれている指示及び警告に従わない誤ったご使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

保管とお手入れの方法

- 表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取って、良く乾燥させてください。
- 雨天走行等で濡れた場合は、そのままにせずバッグ内外の汚れと水分を拭き取りすべてのファスナーを開いて、日陰の風通しの良い所で乾燥させてください。
- 保管の際は乾拭き・陰干しをしてから湿度、温度が低く風通しの良い場所に保管してください。

△ 注意

ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤の使用、及び水での丸洗いは生地を傷める原因となりますのでお避けください。

タナックス株式会社
千葉県流山市後平井 107-3 〒270-0151
TEL : 04-7150-2450

TANAX WEB サイトへ
簡単アクセス!
<https://www.tanax.co.jp/motorcycle/>

